とび

鳶

浜田市立第三中学校学校便り　第6号
令和８年10月20日（火）

〒697-1322　浜田市日脚町572
TEL　0855-27-1150
E-mail　dai3@hamada.ed.jp

浜田三中

三中HPはこちらから

校訓
勉学・正義・至誠

「学力向上にむけて」

校 長　別所 朗寛

先日、全国学力・学習状況調査（3年生対象、4・5月実施）の結果が通知されました。実施された学力調査は国語、数学、英語の3教科です。3教科とも全国・県の数値と比較すると本校の数値は下回ってはいますが、国語の要約する問題で成果がみられるなど、各教科で正答率が上がった問題や、国や県との差が縮まった問題も見られました。どの教科も「知識・技能」に関する問題に比べ、「思考・判断・表現」に関する問題の正答率が、大幅に低い傾向が見られました。引き続き基礎的な知識の定着を図るとともに、身につけた知識や技能を活用して問題を解決したり、説明したりする力の育成に取り組みます。

また、意識調査からは毎年の全県的な課題でもありますが、本校でも家庭学習時間が少ない傾向にあります。各教科での宿題に加え、自主的な家庭学習の確保が必要です。計画を立て、習慣化する支援に努めます。

なお、昨年度の取組を踏まえ、年度初めより学力育成に向けて、以下のことを重点に取り組んでいます。

〇要約学習を通して、得られた情報の中から重要部分を見極めて整理する。
〇要約学習と書く活動の結びつけにより、「要点をつかむ→考える→自分の言葉で表す」という学習の流れを通して自分の考えを整理することで、知識の定着や思考の深まりにつながる学びができるようになる。
〇「できた」「伝わった」という成功体験を積み重ねることで、主体的に学習に取り組んだり、実生活に応用したりする。

体育祭

9月27日（日）に体育祭を実施しました。前日の雨の影響による、グラウンドコンディションを考慮し、当日は「学年種目」、「生徒会種目」、「応援合戦」の3種目のみの実施となりました。そして10月2日（金）の午後、「リレーフェスティバル」と称し、「ラジオ体操」、「学年リレー」、「色別選手リレー」を実施しました。

今年度は「飛躍昇華～主役はみんなだ　翔けぬけろ～」のスローガンのもと、体育祭実行委員会を中心に、“生徒一人ひとりが自分のやり方で突き進み、全力で臨むことで大きく成長してほしい“という願いのもと、生徒が主体となって取り組んできました。順調に進まない様子や、多くの苦労もあったようですが、3年生がリーダーシップを発揮して、1・2年生を引っ張り、1・2年生もそれに応え一生懸命活動に取り組みました。

当日は入場パフォーマンスから各色のまとまりが見られ、競技や礼法にも立派な態度で臨んでいました。学年種目は各学年工夫を凝らした内容で、雨にも負けず会場を大いに盛り上げました。リレーではそれぞれが全力で走り、差が開いても決して諦めない姿に感動しました。そして応援合戦では、限られた時間の中で自分たちが作り上げた最高のパフォーマンスをやり遂げました。応援を終えた生徒の表情からは、安心感と満足感が伝わってきました。

今回の体育祭を通して、自分たちで物事を動かしていく難しさとやりがいの両方を感じたと思います。この経験を普段の学校生活に生かし、一人ひとりが自分を見つめ直す良い機会にしてほしいと思います。生徒主体で創り上げた体育祭を通して三中生が更に大きく成長し、新たなステージへ進んでいくことを願っています。（稲田）











体育祭を振り返って

今回の体育祭では、色長としてみんなをまとめることの難しさを感じました。最初はうまくいかなかったこともあったけど、みんなが協力してくれたおかげで最後まで頑張ることができました。体育祭を通して仲間と協力することの大切さを改めて感じました。この経験をこれからの学校生活に生かしていきたいです。

青組色長 ： 江川 洸希

体育祭を振り返って、一番心に残っていることは優勝できたことです。優勝するために、黄組のみんなで協力して一生懸命頑張りました。練習では大変なこともあったけど、優勝したときはとてもうれしかったです。3年生最後の体育祭が、最高な体育祭になってよかったです。今回の体育祭を通して仲間と協力することの大切さを学びました。

黄組色長 ： 荒松 潤

私は赤組の色長として、みんなをまとめ全力で取り組むことができました。結果は2位で、優勝できなかったことは悔しかったけれど、みんなで協力して最後まで頑張れたことはよかったと思います。スローガン「愛で勝て！俺らの時代だ、さあ行くぞ!!」を、みんなで達成できて、とてもうれしかったです！最後の体育祭は、最高の体育祭になりました。

赤組色長 ： 黒川 龍空





市駅伝大会

10月7日(水)に浜田市中学校駅伝競走大会が行われました。今年は男子20人、女子3人の計23人ものメンバーが三中の代表チームとして集まり、男子は3チームが出場し、女子はオープン参加として大会に臨みました。中には思うような走りができず悔しさを見せる姿も見られましたが、それぞれの精一杯の走りでたすきをつなぐことができました。来月には、三瓶西の原で県駅伝大会が開催されます。より一層団結力を高め、力いっぱい走り切ってほしいと思います。(志波)








英語弁論

9月30日(水)に益田市人権センターで「島根県中学校英語弁論大会」兼「高円宮杯全日本中学校英語弁論大会島根県予選」があり、本校からは3年生の川本愛子さんが出場しました。審査は、内容、英語力、伝え方の3つの観点で行われ、どの観点でも川本さんは高い評価をいただき、県2位を獲得しました。その結果、11月26日(木)に東京で行われる全国大会に、県代表として出場します。

全国大会では、各県代表者との交流会も企画されています。全国大会でも大いに力を発揮するとともに、大会を通してさらに視野を広げてほしいと思います。

演題「Spend My Time Whole～私の時間は私が使う～」
「自分を律しながらスマホを使うことで、よりよい自分になる。私はスマホを使いこなせる大人になりたい。」といった内容です。(島津)





9月17日発行の第5号において、県総体の小谷さんの結果が8位となっていましたが、正しくは7位の誤りでした。お詫びして、訂正いたします。